

薬剤師のおためし訪問・同行訪問事業・実施結果 [実施件数]

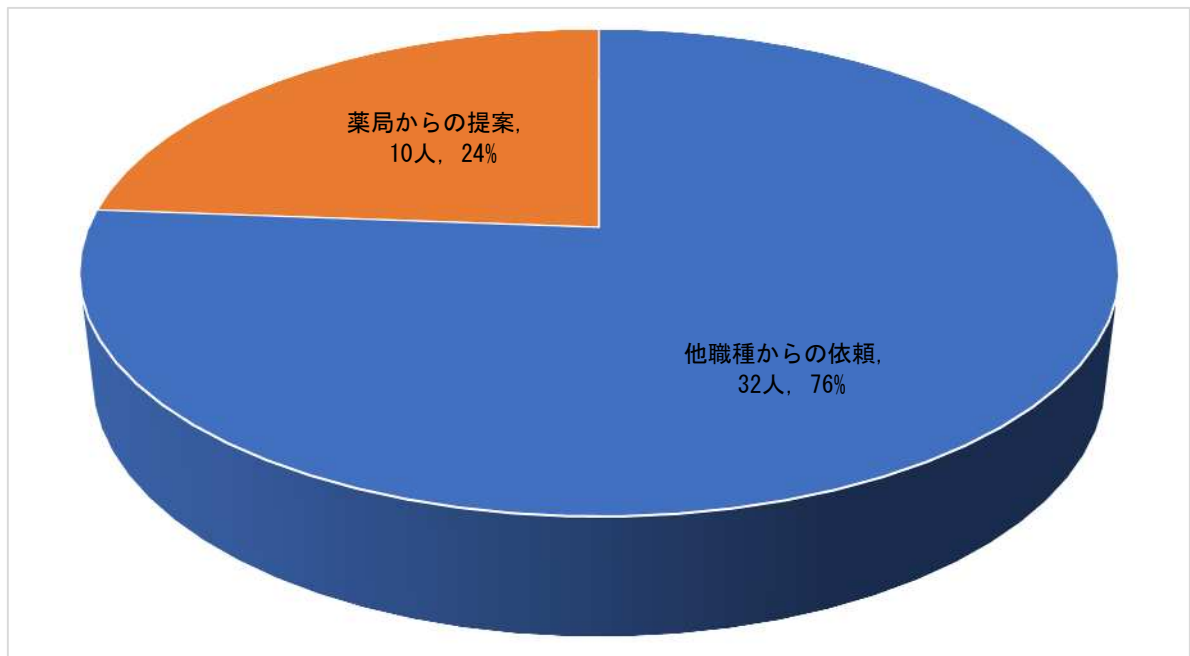


	おためし訪問		同行訪問		合計	
	件数	回数	件数	回数	件数	回数
福島薬剤師会	6	12	0	0	6	12
伊達薬剤師会	0	0	0	0	0	0
二本松薬剤師会	7	20	0	0	7	20
郡山薬剤師会	1	4	0	0	1	4
田村薬剤師会	3	3	0	0	3	3
須賀川薬剤師会	4	15	1	1	5	16
石川郡薬剤師会	4	5	0	0	4	5
白河薬剤師会	5	6	2	2	7	8
会津薬剤師会	4	9	0	0	4	9
相馬薬剤師会	2	6	0	0	2	6
双葉郡薬剤師会	0	0	0	0	0	0
いわき市薬剤師会	6	14	4	4	10	18
県合計	42	94	7	7	49	101

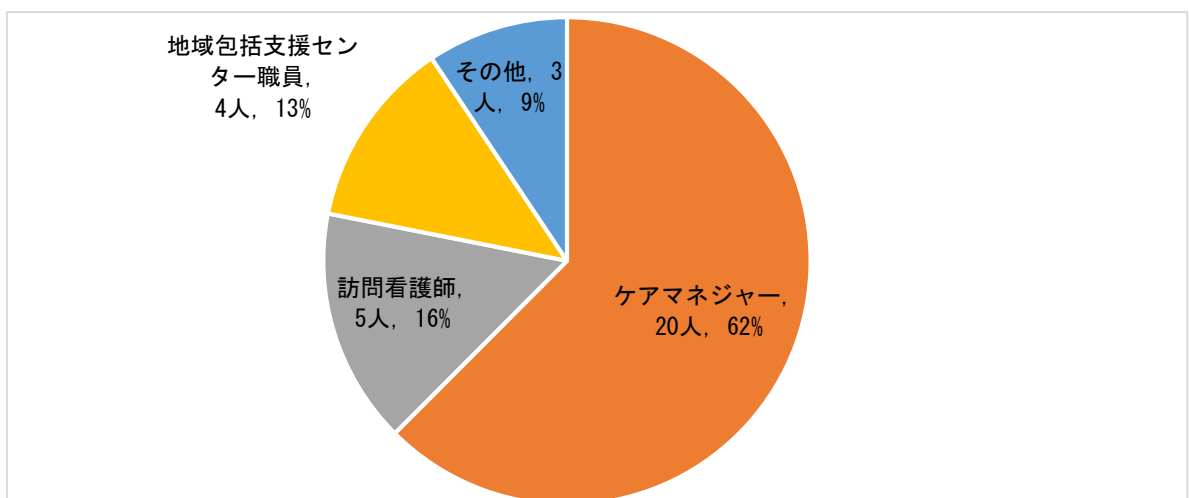
## 薬剤師のおためし訪問事業・実施結果 [依頼の経緯]

● おためし訪問を実施した 42 人について

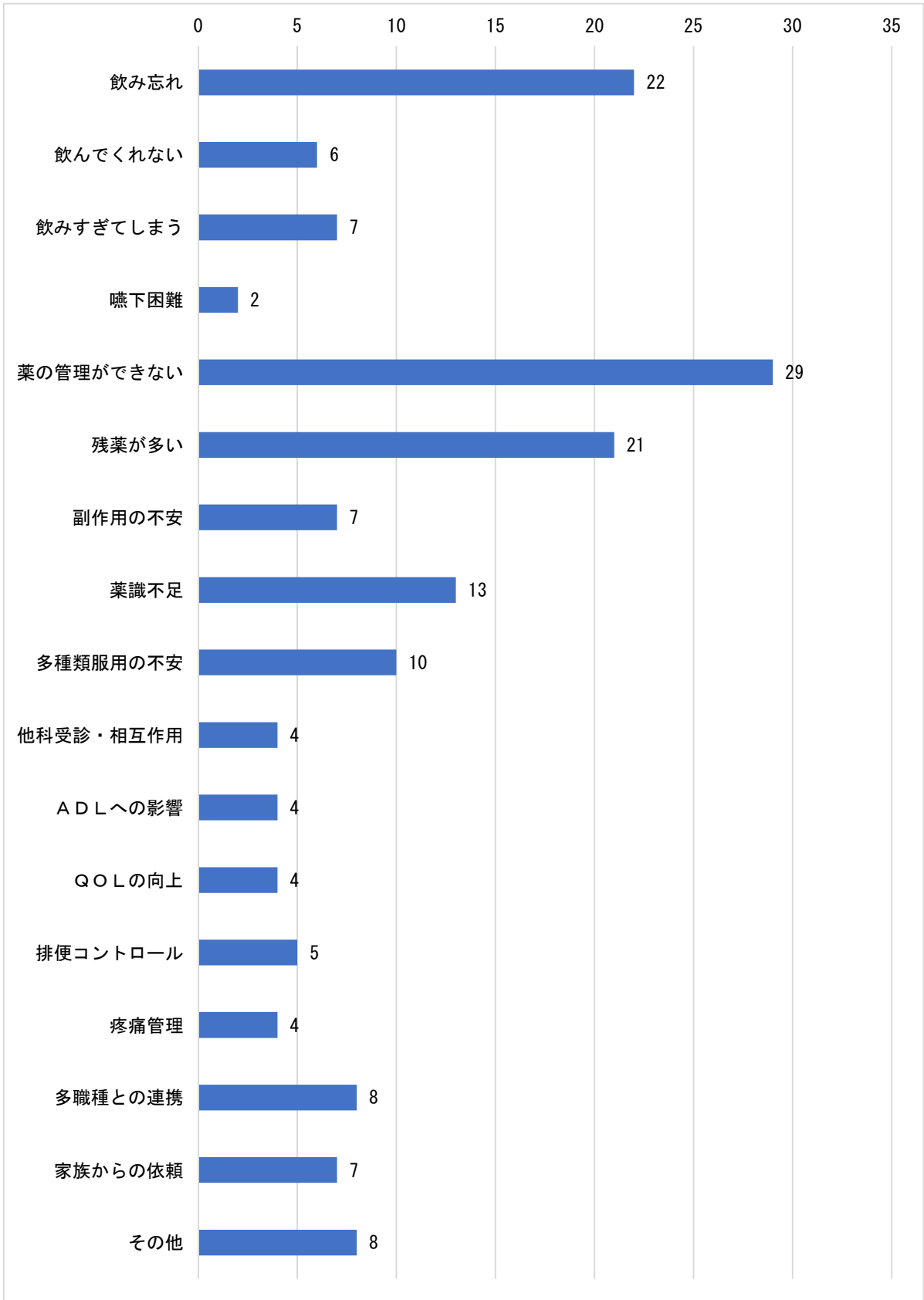
薬剤師からの提案	10人
他職種からの依頼	32人
ケアマネジャー	20人
訪問看護師	5人
地域包括支援センター職員	4人
その他（施設職員等）	3人



【他職種からの依頼（32人）の内訳】

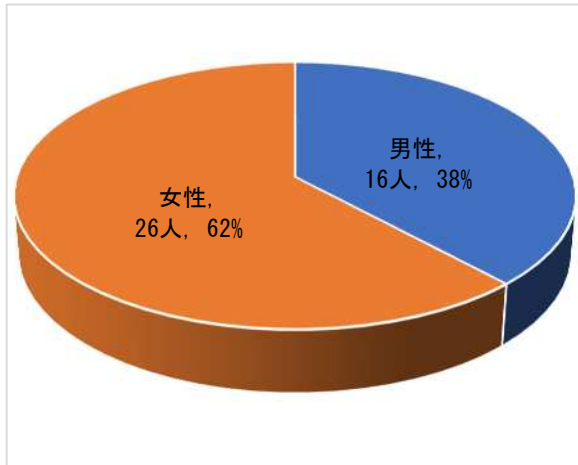


## 薬剤師のおためし訪問事業・実施結果 [依頼理由(複数回答)]



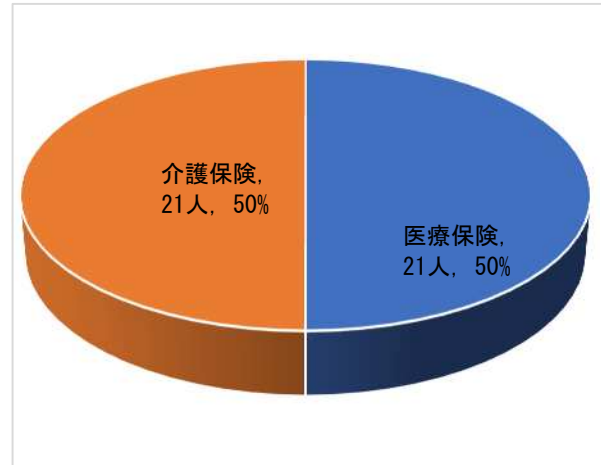
## 薬剤師のおためし訪問事業・実施結果 [患者情報]

### 【性別】



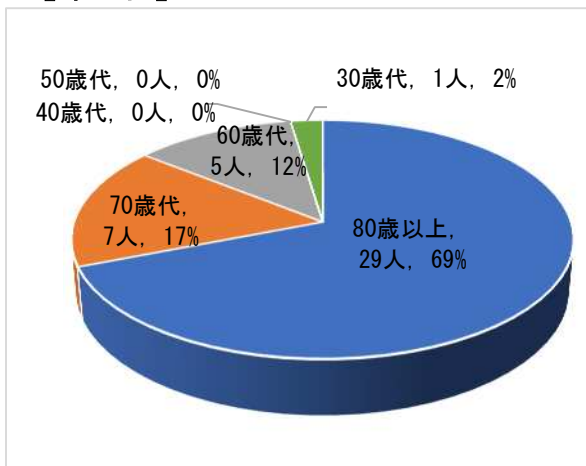
性別	人数	割合
男性	16人	38%
女性	26人	62%
合計	42人	

### 【保険種別】



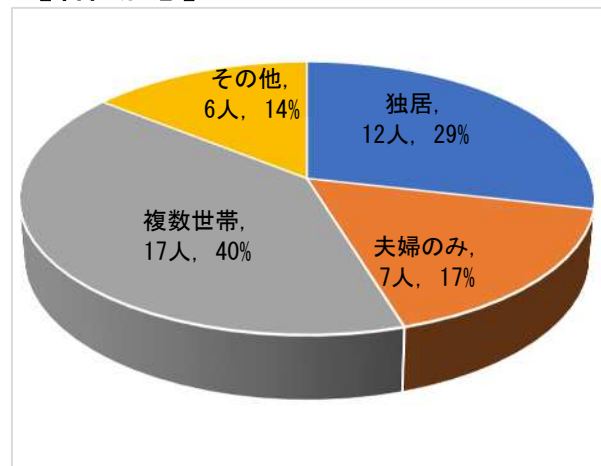
保険種別	人数	割合
医療保険	21人	50%
介護保険	21人	50%
合計	42人	

### 【年代】



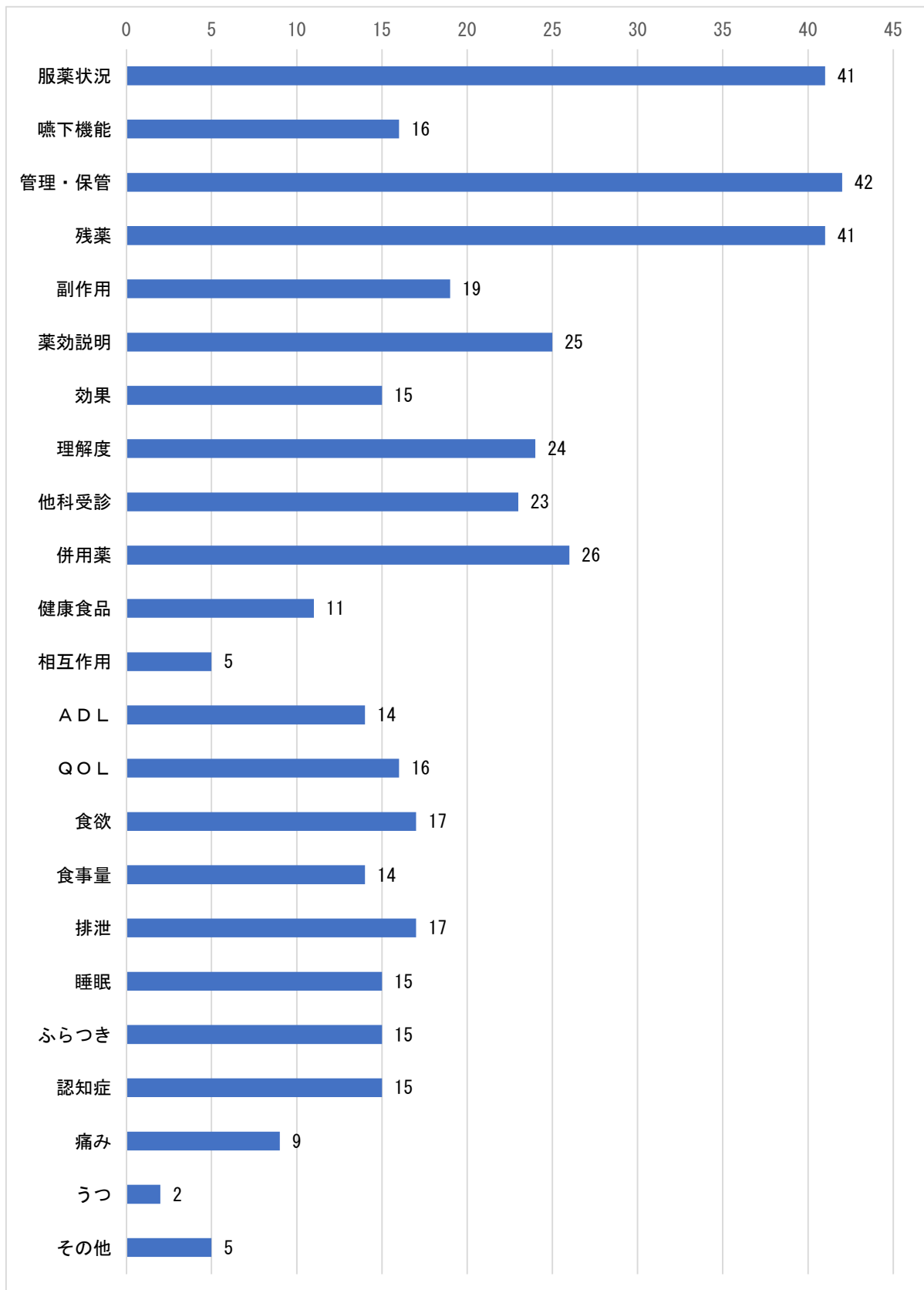
年代	人数	割合
80歳以上	29人	69%
70歳代	7人	17%
60歳代	5人	12%
50歳代	0人	0%
40歳代	0人	0%
30歳代	1人	2%
合計	42人	

### 【居住形態】



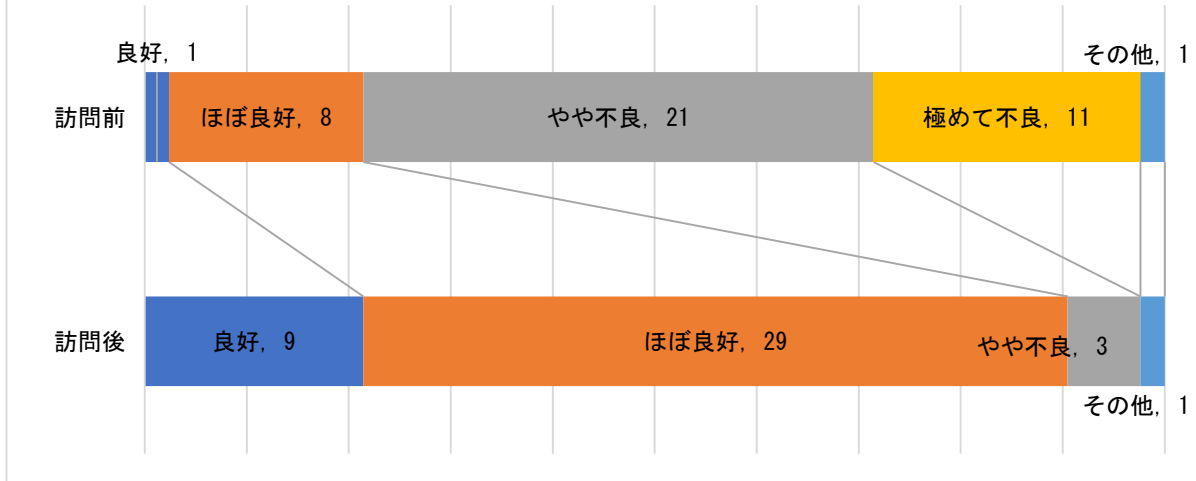
居住形態	人数	割合
独居	12人	29%
夫婦のみ	7人	17%
複数世帯	17人	40%
その他	6人	14%
合計	42人	

## 薬剤師のおためし訪問事業・実施結果 [訪問時に確認した項目]

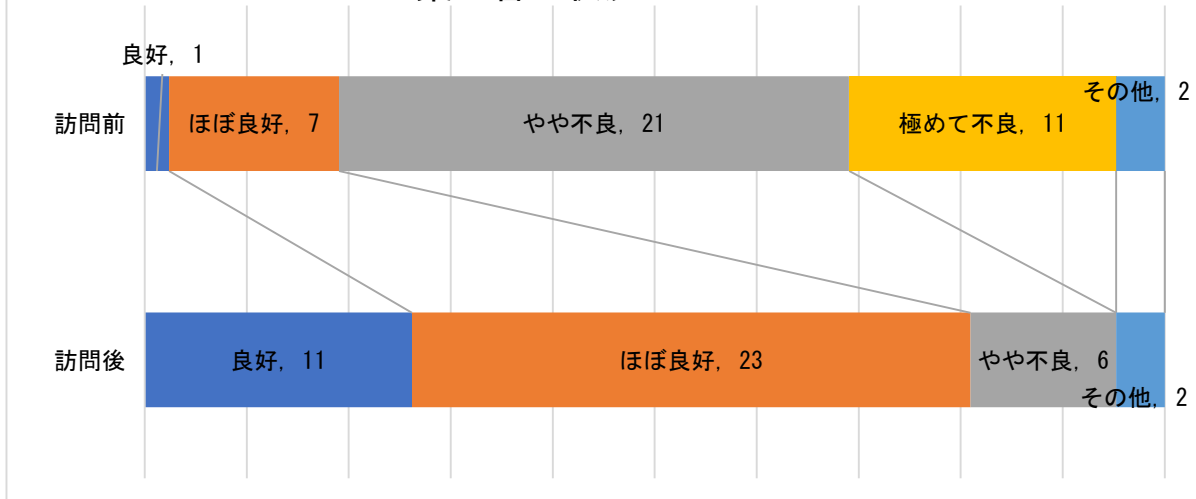


## 薬剤師のおためし訪問事業・実施結果 [訪問前後の評価]

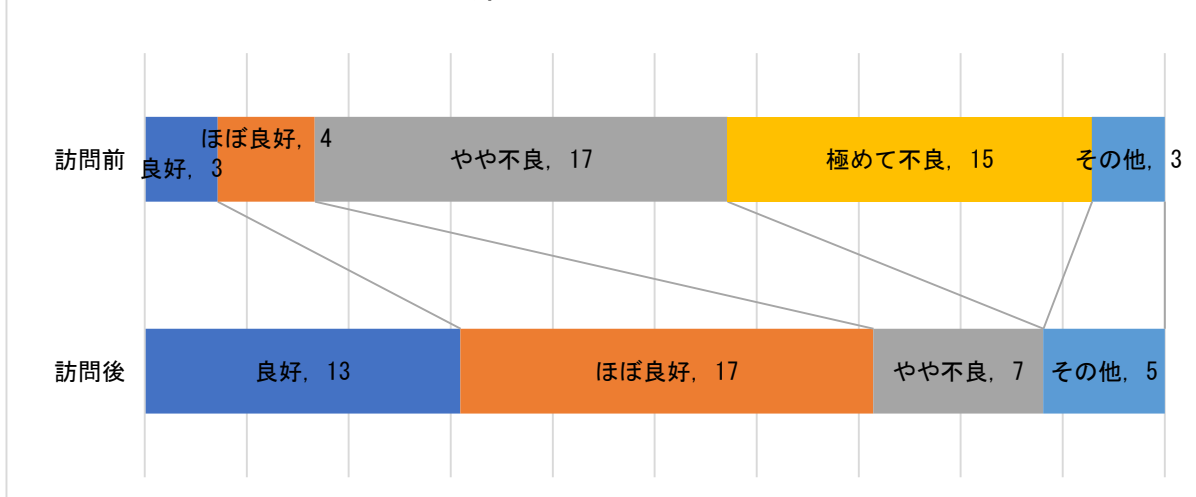
### 薬の服薬状況について



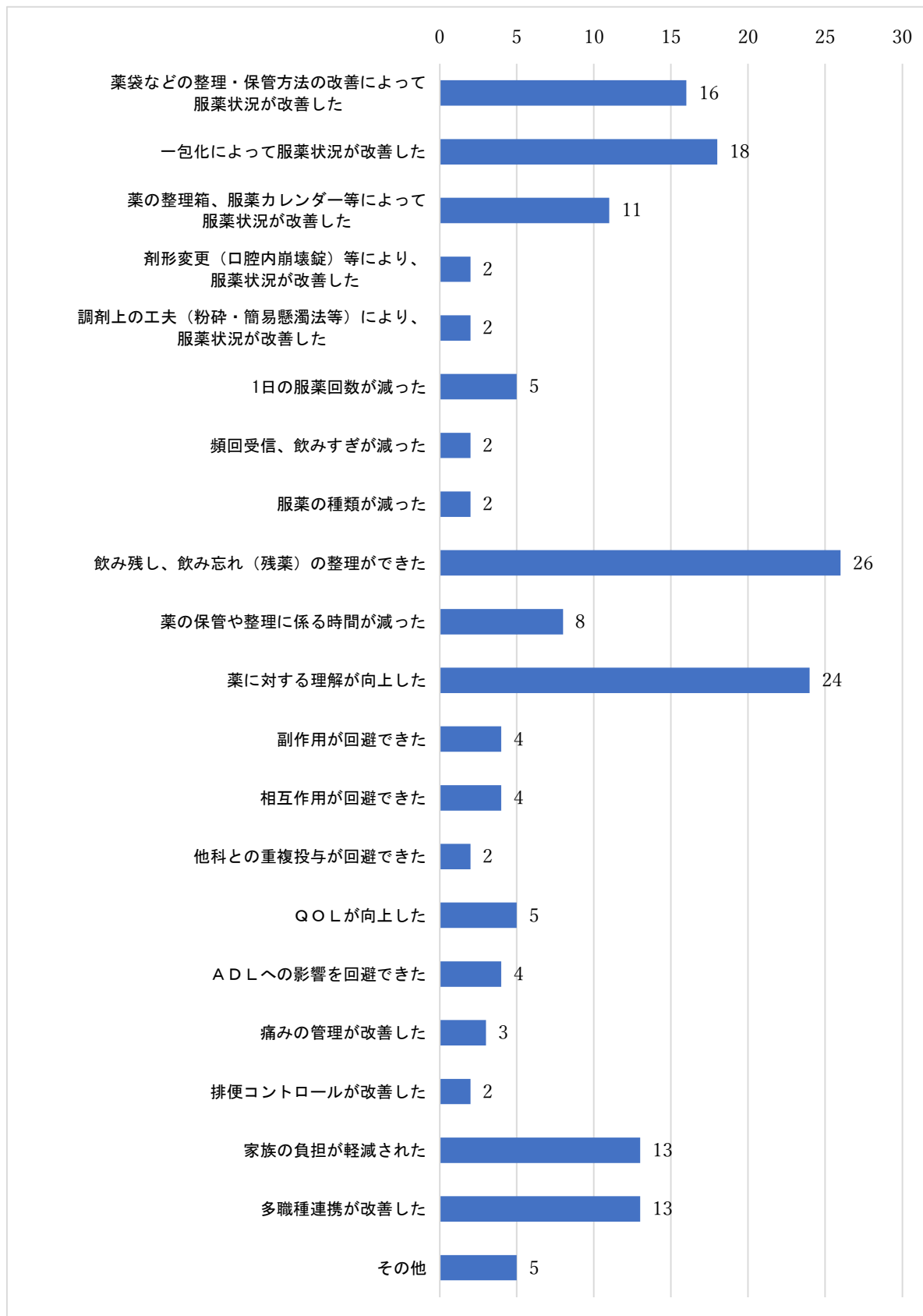
### 薬の管理状況について



### 残薬の状況について

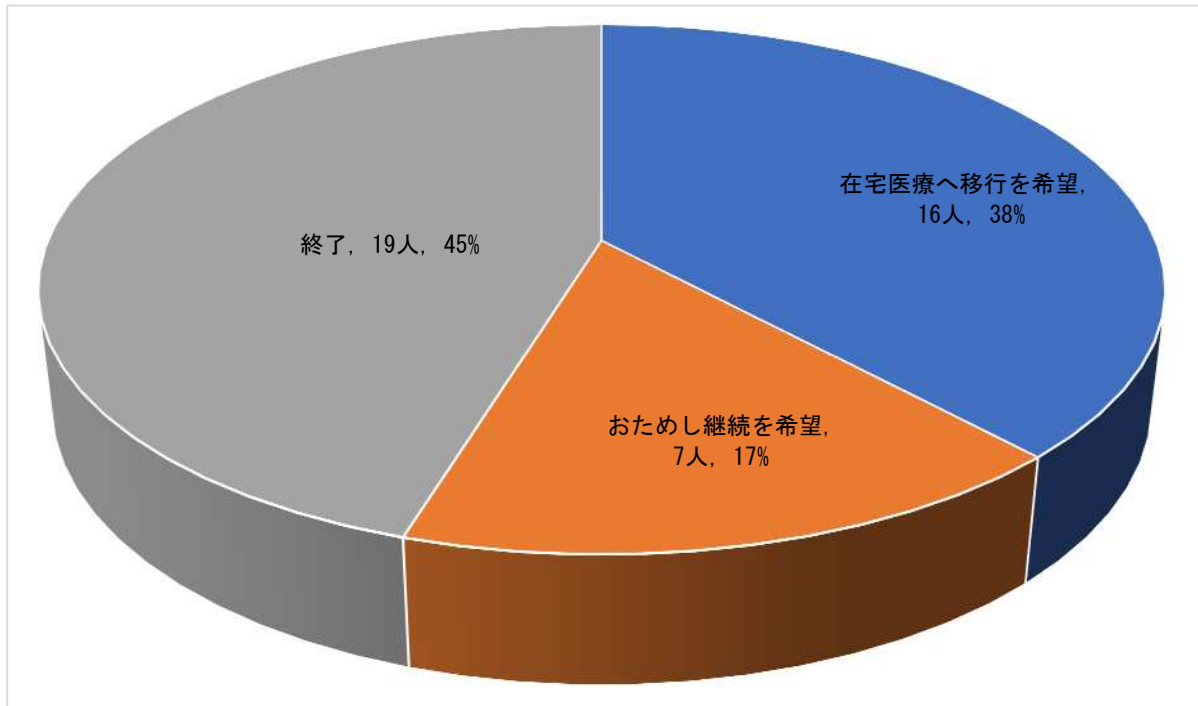


## 薬剤師のおためし訪問事業・実施結果 [実施後の状況]

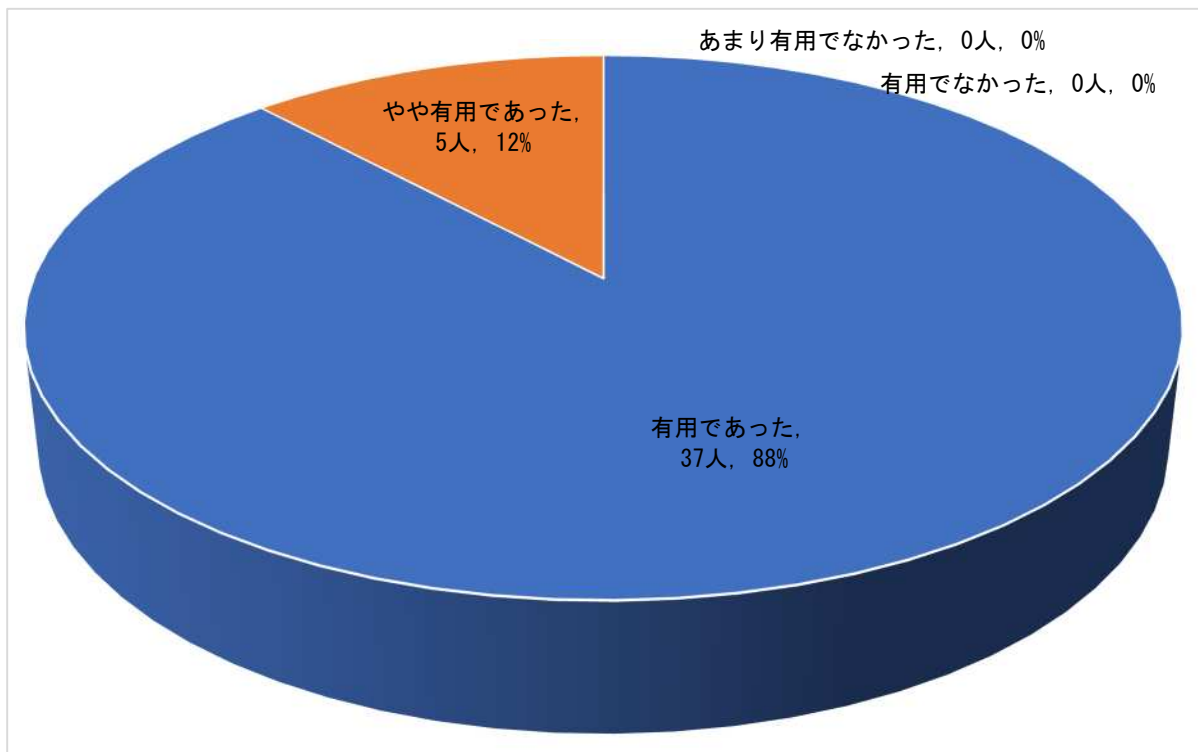


## 薬剤師のおためし訪問事業・実施結果 [実施後の状況]

### 【おためし訪問実施後の対応】



### 【おためし訪問事業で薬剤師との連携をどう感じたか】





## 薬剤師のおためし訪問事業・実施結果 [各事例の紹介]

1	おためし区分	依頼	依頼元または確認先	ケアマネジャー			
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	独居
訪問回数	3回	滞在時間	約30分	移動距離	約3km	移動時間	約10分
依頼内容 (課題・要望)	<p>薬の管理ができずに飲み忘れる恐れがあるので確認していただきたい。 結核治療のため、薬の種類が増え、透析日のみ内服する薬もあり、的確な服薬ができるのか不安が大きい。結核完治及び完治後の健康管理のために総合病院（医師、薬剤師・看護師）、保健所、訪問看護、訪問介護など、多職種連携が必要。 何度も同じことを聞く傾向にありますが、根気強くお話を聞いていただければ助かります。できること、できないことの線引きの理解に時間がかかる可能性がありますので、繰り返し説明をお願いします。</p>						
訪問時に行った内容	<p>一包化：日付印字（透析日、非透析日で処方薬の内容が異なる） 服薬カレンダー：1週間タイプのカレンダーを2枚準備 服薬カレンダーに設置。 昼食前に集約。確認のため空袋を入れるポケットを服薬カレンダーに設置。 多剤服用、服薬時に水の飲みこぼしあり。もともと服薬は苦手。服薬ゼリーを試すがうまくできず、水オブラート法を提案し、服薬に立ち合い。服薬スムーズでご本人も驚くほど。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			良好			
薬の管理状況	極めて不良			良好			
残薬の状況	やや不良			良好			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u> 薬の飲み忘れ防止や残薬管理等が、薬剤師の訪問にて支援可能となった。 薬を飲み込みづらかったが、本人に合わせて薬に飲み込める方法を模索していただき、飲みこみやすくなった。 利用者の在宅生活継続のために、必要最低限の内服となるよう、本人や家族の声を医師などに伝えていただけると今後も助かります。</p>						
その後の対応	在宅医療へ移行を希望						

2	おためし区分	提案	依頼元または確認先	ケアマネジャー			
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	医療保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	3回	滞在時間	約20分	移動距離	0.7km	移動時間	約5分
依頼内容 (課題・要望)	<p>本人が服薬管理できていないため、他科の医師と連絡を取り残薬を調整し、本人若しくは家族が管理し、服薬しやすいように支援してほしい。 訪問した際の家での様子を教えてください</p>						
訪問時に行った内容	<p>複数医療機関を受診していたため、現状を把握し、医師へ連絡。まとめて一包化し、日付を入れて整理する。内服薬の重要性を説明。地域包括へ連絡。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	極めて不良			やや不良			
残薬の状況	極めて不良			確認せず			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u> 今後も積極的な情報交換と共有が、ケースの生活改善につながると思います。</p>						
その後の対応	おためし訪問を終了						

3	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		訪問看護師		
年齢	70歳代	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	夫婦
訪問回数	2回	滞在時間	30~60分	移動距離	約3km	移動時間	
依頼内容 (課題・要望)	<p>残薬の整理、一包化希望していない。配薬（お薬カレンダー）に時間がかかる。インスリンできているか。BS測定していないこともある。たびたび後方に転倒しており、薬剤的に何か関係しているか。</p> <p>継続して関わっていただく（訪問）ことはできないかと思いますが、服薬セットの時間を短縮できる方法があれば支援いただきたいです。</p>						
訪問時に行った内容	<p>患者に服薬の重要性を説明。最初は一包化を希望されていませんでしたが患者、訪問看護師の業務のことを考慮して、一包化を勧めました。（患者納得され、一包化となりました。）数カ所の医療機関を受診されていたため、<span style="background-color: black; color: black;">■■■■</span>以外の処方箋についても当薬局で一包化させていただくこととしました。インスリンは打つ単位がすぐ把握できるよう、ビニールテープに単位を記入し、注射器に貼付することもしました。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>情報共有でき、服薬管理の有効な方法について意見をいただくことができ、とても有意義なものでした。<span style="background-color: black; color: black;">■■■■</span>通院中であるため、居宅療養管理指導に移行することはできないが、今後ともアドバイスいただき、相互で協力を続けたいと思いました。</p> <p>薬剤師の方に自宅での状況を見ていただき、専門的なアドバイス、介入をいただくと、本人の生活がよりよくなると思います。訪問看護や介護との情報共有を行っていただき、相談窓口として対応いただけると助かります。</p>						
その後の対応	おためし訪問を終了						

4	おためし区分	提案	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	60歳代	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	独居
訪問回数	1回	滞在時間	約30分	移動距離	約0.7km	移動時間	3分
依頼内容 (課題・要望)	<p>普段、椅子に座っているが体の揺れがみられる。本人は臀部の褥瘡があり痛むため体を動かしていると言っていた。<span style="background-color: black; color: black;">■■■■</span>科の薬が処方され服用中とのことで、薬の副作用が関係していないか見ていただきたい。薬の作用が関係する場合、処方に反映されるよう対応をお願いしたい。</p>						
訪問時に行った内容	<p>服薬中の薬を確認したところ、薬の副作用として不随意運動が現れる可能性のあるものもありましたが、本人のお話を伺ったところ、意識的に動かしているとのことでした。現状態では判別は難しく、薬剤変更によりQOL低下も考えられるため、現在の治療を継続し、褥瘡の回復を見ながら症状の変化を見る必要があると考えました。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	ほぼ良好			良好			
薬の管理状況	ほぼ良好			良好			
残薬の状況	ほぼ良好			良好			
今回の薬剤師との連携	<p><u>[やや有用であった]</u></p> <p>第三者から本人に薬剤に関する注意すべき点などを伝えてもらい、本人も納得できたと思います。専門の方から薬の副作用についてわかってもらい、相互作用が回避できるようにしていきたい。訪問看護師との連携もお願いしたい。</p>						
その後の対応	おためし訪問を終了						

5	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	医療保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間	約60分	移動距離	約3km	移動時間	5分
依頼内容 (課題・要望)	薬剤の整理、他薬局から処方される薬について、薬局の一本化 薬（現在服用している）についての説明 ・残薬整理のアドバイス ・薬の副作用についての説明						
訪問時に行った 内容	処方医へ減薬提案→減薬、服薬回数減あり。 整形での残薬整理→一部回収あり						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 薬剤師の介入により、本人に薬やその管理について理解してもらうことができた。						
その後の対応	おためし訪問を終了						

6	おためし区分	提案	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	介護保険	居住形態	その他
訪問回数	2回	滞在時間	約30分	移動距離	約2km	移動時間	5分
依頼内容 (課題・要望)	一包装されているがきちんと飲めていない。眠剤を過量服用している。 吸入薬がしっかり吸えているのか確認 薬の管理 適正使用のための服薬指導、友人の方も管理の手伝いをしてくれるので、一緒に説明してほしい。						
訪問時に行った 内容	残薬の確認を行い、お薬カレンダーにセット。定期処方時に再度訪問し、服薬状況を確認。ケアマネジャー、訪問看護師に情報提供を行い、そこから医師にも伝えられて処方内容の見直しが行われた（1日3回→1日1回）。 吸入薬も■■■■→■■■■へと変更となり、状態の改善が見られた。本人も調子が良くなったとおっしゃっていました。眠剤については、今も他科受診、過量服用がみられたので、今後も関わっていく予定です。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			良好			
今回の 薬剤師との連携	[やや有用であった] 利用者の服薬状況が改善し、訪問看護師の負担が減り、別のケアに時間をとれるようになった。利用者自身の安心感にもつながったと思う。また、今後も服薬管理をお願いします。 地域包括ケアの構築にむけて、ますます重要になってくるのは目に見えてわかっている。地域でのお互い顔の見える関係づくりがとても大切だと思う。						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

7	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	独居
訪問回数	8回	滞在時間	約60分	移動距離	約7km	移動時間	10分
依頼内容 (課題・要望)	独居で気丈で頑固でプライドが高く、福祉の世話になりたくないとおっしゃっており、サービス導入に困難なケースです。認知症疑いあり、物を盗られた妄想があり、複数での訪問が望ましいと考えています。同じものを多量に買う傾向があり、家の中に物があふれています。						
訪問時に行った内容	薬の整理、一包化、お薬カレンダーにセットして、服薬状況を包括センターの看護師と毎週確認。認知傾向にあるが、介護否認定になり、在宅になる様子。今後も包括看護師、[ ] ソーシャルワーカーと連携をする予定。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	その他			ほぼ良好			
薬の管理状況	その他			やや不良			
残薬の状況	その他			やや不良			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった]						
その後の対応	おためし訪問の継続を希望						

8	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	70歳代	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	独居
訪問回数	1回	滞在時間	約60分	移動距離	約5km	移動時間	10分
依頼内容 (課題・要望)	市内の医療機関を複数力所受診し、薬をどう飲んでいいかわからない。不眠のため、睡眠薬を多く飲んで、アルコールも飲んでいる。生活意識低下し家の中が散らかっている。ふらつき転倒している。薬の管理、服薬指導、本人に薬とアルコールの作用について説明。						
訪問時に行った内容	薬の収集と残薬整理。使う薬には用途を書いて分類。眠れないとの話だったが、睡眠時間は十分で、かつ独居寂しさゆえ、[ ]、[ ]を大量服用だったので、気持ちの話をして、アルコールとの併用、薬の効果の説明をした。今後、施設への入所になる予定。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			やや不良			
薬の管理状況	極めて不良			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			やや不良			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 就寝時間から起床時間で睡眠時間とれていること。日中の生活の仕方を助言いただきました。薬とアルコールのことも説明していただき、薬を整理できたことで本人の安心につながったと思われます。						
その後の対応	おためし訪問の継続を希望						

9	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間	約120分	移動距離	約4km	移動時間	8分
依頼内容 (課題・要望)	いくつかの病院を受診しており、それぞれから薬が処方されており、自分で管理もできているが、薬の種類も多く、すべての薬について理解されているか不安があるので、薬について正しい知識を教えてほしい。						
訪問時に行った内容	OTCを含め、以前もらった薬(残薬を含め)整理してもらっていた。薬効・有効期限等指導し、いらない、飲まない薬は廃棄してもらうことにした。サプリメントもかなり飲んでいたので、各々の効能を説明し、以後、必要ないものは飲まないよう指導。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			良好			
薬の管理状況	ほぼ良好			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			良好			
今回の 薬剤師との連携	[やや有用であった] 一緒に話を伺ったことで、普段の訪問の中で聞けなかった服薬状況を詳しく知ることができました。処方されている薬が本人の疾患にどのように効果があるのか知ることができ、ケアマネジャーとして大変勉強になり、今回の支援に生かせると思いました。 在宅で生活されている高齢者が今の生活を継続するために、必要に応じて連携し、個別の状況に合わせた支援ができるのではと思います。						
その後の対応	おためし訪問を終了						

10	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	6回	滞在時間	約20分	移動距離	約0.8km	移動時間	約4分
依頼内容 (課題・要望)	認知症のため、服薬管理ができないので、服薬をする習慣をつけてほしい。最終目標として、定期的に通院し、物忘れ症状の治療服薬をできるようにしていきたい。 始めは信頼関係の構築をしていきたいと思えます。						
訪問時に行った内容	お薬カレンダーへ薬をセットし、服薬状況を確認 一包化し、用法と日付を印字し、飲み忘れに気づく環境づくり サービス担当者会議に参加し、他職種の方と意見交換						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	極めて不良			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 介護関係者の訪問よりも医療関係者の訪問の方が、薬の説明や服薬の重要性など、拒否なく受け入れられていた。薬の一包化や日付記入を提案、実施したことにより、薬の管理が改善された。 専門職による利用者への説明、提案など、ケアマネジャーが提案するよりも説得力があり、本人も聞く耳を持っていただき、結果、他サービスの利用につながり、大変助かりました。						
その後の対応	おためし訪問を終了						

11	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		地域包括支援センター職員		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	夫婦
訪問回数	2回	滞在時間	約30分	移動距離	約7km	移動時間	約10分
依頼内容 (課題・要望)	<p>要介護認定を受けている夫との二人暮らし。本人は要支援2の認定を受けているが介護保険サービスは利用していない。子供たちは遠方在中で近くの親戚に援助はしてもらえが、主たる介護者はいない。受診時は一人で行っている。</p> <p>数年前からの薬も残っていて、また、たくさんの薬を処方されているが、一包化されておらず、飲んだり飲まなかったり、中には全く使っていない薬もある。定期的な受診をし、毎回、同じように処方を受けているが、上記の状態なので、残薬も多く管理されていない。家庭での服薬状況を見ていただき、適切に自己管理ができるようにアドバイスして欲しい。</p>						
訪問時に行った内容	<p>朝、服用する薬以外にほとんど服用しておらず、日付入りの一包化にして様子を見ることに。咳止めの薬も頓服的に服用しているため、咳止めの印字を入れて、それだけの一包化にして服用してもらうことに。吸入薬は使用しておらず、定期的に使用することで咳が出なくなることを説明。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>本人も残薬が多くなっていることを直接薬剤師には話しにくかったようなので、今回、自宅で直接確認してもらいアドバイスをを受け、整理してもらえて、本人もよかったと言っている。今回の関わりが持てたことで、今後、受診時、薬局に本人が行った際にも相談しやすくなったと思うし、薬剤師側も注意して見守っていただけの関係が築けたのではないかと思う。</p> <p>今回のおためし訪問を利用し、気軽に相談でき、改善につながる支援をしていただき良かった。高齢者の中には、処方されても自己判断で飲むのをやめているのに、医師や薬剤師には話さず、毎回処方だけを受けてくる例も多いので、高齢者の生活を見守り支える一員として薬剤師にも積極的に関わっていただけるようこちらからも助言を求めていきたい。</p>						
その後の対応	おためし訪問を終了						

12	おためし区分	提案	依頼元または確認先		訪問看護師		
年齢	男性	性別	80歳以降	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間	約60分	移動距離	約7km	移動時間	約15分
依頼内容 (課題・要望)	<p>残薬、特に外用剤、<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>、<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>の確認・薬による排便、各便秘薬の説明指導。</p> <p>残薬多いものについては、使用忘れや使わない日数など確認してほしい。</p>						
訪問時に行った内容	<p>期限切れの薬剤は処分。もう使わないという薬剤があり、それはかかりつけ医に報告。残薬整理した。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	極めて不良			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			良好			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>残薬の整理ができ、その後の服薬の指導ができた。</p>						
その後の対応	おためし訪問を終了						



13	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間	約90分	移動距離	約3km	移動時間	約7分
依頼内容 (課題・要望)	処方薬をきちんと飲むよう説明してほしい。						
訪問時に行った 内容	娘が薬を管理し、1回分毎に服用。大きい錠剤については主治医に相談し、1種減る。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 本人、家族の服薬に対する意識が変わった。						
その後の対応	おためし訪問を終了						

14	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	4回	滞在時間	約20分	移動距離	約2km	移動時間	約5分
依頼内容 (課題・要望)	訪問診療医が急遽変更になり、服薬の継続が困難となった。主介護者、介護者ともに理解力が乏しく、身体的なハンデもあり、定期受診及び服薬の授受困難。服薬管理が不十分で飲ませ忘れが多い。薬効を理解できず、軟便を心配する。塗布薬の管理や使用方法も不十分の状態から、薬を届け、説明及び使用方法を実際に服用及び塗布するなどして、具体的に指導してほしい。ケアマネの知識だけでは不十分である。 まずは、仕組みを家族に理解してもらい、飲み忘れや服薬相談に対応していただきたい。						
訪問時に行った 内容	腸溶錠を服用であったが、かみ砕いて服用されている様子。嚙まずに飲まなければならない理由をご家族に説明。残薬を確認し、服用ができているかをチェック。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	極めて不良			やや不良			
残薬の状況	極めて不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 訪問診療医が急遽変更となり、家族への説明を理解力の乏しい認知症患者家族において実施。病状の理解も数回の同じ説明が必要であり、ケアマネの説明のみでは適切な服薬が困難な状況。薬剤師の説明や訪問指導・管理において、薬が途切れることなく、不十分ながらも理解範囲も増え、飲ませ忘れも減らすことができた。担当としてもいつでも相談でき、心強かった。 ケアマネとして、主治医の処方箋を担当する薬局と必要時に連携が図れるよう、調剤薬局名・薬剤師名をフェースシート等に記載し、本人家族の何らかの服薬不安時に相談できる体制が図れればと願う。素晴らしい取り組みと、感謝しています。						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

15	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	60歳代	性別	男性	保険種類	医療保険	居住形態	独居
訪問回数	1回	滞在時間	約60分	移動距離	約3km	移動時間	約5分
依頼内容 (課題・要望)	<p>通院していた病院とは別な病院に入院し、その薬が自分に合わないとい県外の家族と口論になる場面があった。難病で一人暮らしのため、薬の飲みすぎ、効能に違いがあるのか等、家族も心配がある。</p> <p>退院し、元の薬に戻したいとのこと。効能の説明、違い等、本人、家族が同席しているときに一緒に話が聞きたい。</p>						
訪問時に行った内容	<p>受診をきちんとし、ちゃんとした服薬をするように指導。人を頼っての病院通いが困難な場合には、往診や在宅での薬剤管理指導という選択肢もあることを伝える。本人の口からは「わざわざありがとうございます」という言葉をもらったが、その後、どうしているのか情報がないため、達成と言えるかどうかはわからない。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	極めて不良			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>通院時の処方薬の方が、本人の病状に合っていることが家族も理解できた。本人は症状のことも聞きたいと思っている。</p> <p>他職種の訪問が多くなり、家族のストレスも増すが、本人の希望する生活が続けられる。家族の理解、覚悟が必要と思う。家族も高齢になると介護力、意欲が低下してしまう。</p>						
その後の対応	おためし訪問の継続を希望						

16	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		地域包括支援センター		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	独居
訪問回数	1回	滞在時間	約100分	移動距離	約1km	移動時間	約5分
依頼内容 (課題・要望)	<p>本人は去年頃より身体に不調症状（めまいのような感じ、ふらつき、食欲不振、食物の味がおいしく感じない等）が出現するようになりました。受診すると、どこも異常はないと言われたようで、どうしたらよいか困っています。しかし、症状が出現したのは[ ]でもらっている薬が変更になった頃からとのこと。内服薬のせいではないかと思っていますが、何が変更になったのか、今、内服している薬が自分の何のためのものなのかよく分かっておらず、主治医に相談することも説明することも難しく、悩んでいます。ご本人に、現在内服している薬や変更になった薬についてわかりやすく教えていただければと思います。また、内服薬の変更と、不調症状に関連する可能性がある場合には、主治医にどのようにお話しすれば伝わるのか、助言いただければと思います。</p>						
訪問時に行った内容	<p>現在、内服中の薬、変更薬の説明。残薬調整についての説明。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	ほぼ良好			ほぼ良好			
薬の管理状況	その他			その他			
残薬の状況	その他			その他			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>正直なところ、薬剤師の方々どう連携していけばいいのか、実践イメージが持てておらず、薬剤師の理解も十分でないと思っています。今回の事業を通し、ともに実践的に支援経過を踏むことでイメージが持て、理解しやすくなると感じました。</p>						
その後の対応	おためし訪問を終了						



17	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	独居
訪問回数	1回	滞在時間	約30分	移動距離	約0.1km	移動時間	約1分
依頼内容 (課題・要望)	<p>独居のため、自分で薬を管理している。一週間分、朝・昼・夕の薬ケースに自分で薬を入れている。薬のセットは最初はきちんとできているが、飲み忘れや薬を落としてしまい、正しく服用できていない。4週目頃には薬ケースの中も乱雑となっており、管理できていない。視力低下、指先の動きの低下あり、薬を落としやすい。</p> <p>薬の一包化をしていただくよう、本人にお話ししたのですが、まだ、自分で行いたいとのご希望があるため、何かいい方法があればと思い、ご相談いたします。物忘れも徐々に出現しています。病院でも薬の一包化を勧めてくださっています。</p>						
訪問時に行った内容	残薬の確認と整理、飲み合わせの確認（健康食品、サプリメントの確認を含む）併用薬の確認、一包化の提案						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>自分で服薬カレンダーにセットしていたが、残薬が多く飲み忘れが多かった。一包化していただく方向で話が進み、飲み忘れが減少した。</p> <p>気軽に相談できるようになるよう、顔を合わせる機会を増やしていきたい。</p>						
その後の対応	おためし訪問を終了						

18	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	70歳代	性別	女性	保険種類	介護研	居住形態	複数世帯
訪問回数	5回	滞在時間	約15分	移動距離	約7.2km	移動時間	約15分
依頼内容 (課題・要望)	<p>受診が難しく（家族対応）往診に変更となり、薬の受け取りの必要があった</p> <p>飲んでいるかどうかの確認、一包化、残薬の確認</p>						
訪問時に行った内容	一包化調剤及びPTPシートでの服薬ができるかどうか確認、足のむくみ、排便状態の確認						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	ほぼ良好			良好			
薬の管理状況	やや良好			良好			
残薬の状況	ほぼ良好			ほぼ良好			
今回の薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>家族、本人共に病識が薄く、訪問看護師が繰り返し指導し、今に至っている。訪問看護師だけでは在宅主治医との連携に不十分であった内容が改善され、本人の詳しい病状報告をいただいているので、大変助かっている。</p> <p>家族が就労し、受診も難しい世帯が今後増えてくると予想される。在宅の独居も増加し、在宅医療に係る比重はどんどん重くなっていく。支援の幅を広げ、安心して自宅での生活が続けられるような介護保険サービスや医療が必要です。</p>						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

19	おためし区分	提案	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	医療保険	居住形態	独居
訪問回数	5回	滞在時間	約10分	移動距離	約2km	移動時間	約5分
依頼内容 (課題・要望)	飲み残しや不定期の通院時の処方薬残り等の調整						
訪問時に行った 内容	残薬をお預かりして処方日数を調節して分包しなおしてお渡し。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 本人の負担が軽減できた						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

20	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	男性	性別	60歳代	保険種類	介護保険	居住形態	独居
訪問回数	3回	滞在時間	約15分	移動距離	約5km	移動時間	約15分
依頼内容 (課題・要望)	多くの医療機関でそれぞれ処方を受けており、管理が難しい。自己判断で内服の調整をしてしまうため、症状の評価が難しい。薬の一包化、管理しやすい体制づくり						
訪問時に行った 内容	複数のお薬手帳をまとめ、薬局の一元化、お薬箱の改善						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	極めて不良			良好			
残薬の状況	極めて不良			やや不良			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 相談から訪問まで迅速に対応してもらって助かりました。今回のように薬剤師と連携し、内服管理評価をもらうことで、利用者の在宅生活の継続の可能性が拡大していくと感じました。						
その後の対応	おためし訪問を終了						

21	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	独居
訪問回数	2回	滞在時間	約30分	移動距離	約1.5km	移動時間	約5分
依頼内容 (課題・要望)	内服薬の管理と配達						
訪問時に行った 内容	服薬状況の確認と残薬の確認、カレンダーへの内服薬のセッティング						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 薬の配薬の負担が軽減した。						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

22	おためし区分	提案	依頼元または確認先		利用者家族		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	2回	滞在時間	約30分	移動距離	約6km	移動時間	約10分
依頼内容 (課題・要望)	飲み間違いがある。睡眠薬を2回飲んでしまうことがある。薬の袋があげにくい(粉薬が飛び散ってしまう) 残薬の整理、粉薬が飲みにくい、変更を希望						
訪問時に行った 内容	飲み忘れを減らすために服用回数を少なくすることを提案し、処方変更に。手の拘縮があり、散薬が飲みにくかったため、剤形変更を提案し、変更。睡眠状況を医師に報告し、処方薬が追加となった。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	ほぼ良好			良好			
薬の管理状況	ほぼ良好			良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 【ケアマネ】今回、薬剤師が訪問したことで寝つきを良くする薬を一晩に2回飲んでしまうことや眠れないとの訴えが多い事。本人の左手の動きも悪いため、一包化された薬の袋もあげづらいことなどが分かり、眠剤の処方や一回の服薬回数を減らすなど、改善することができ、本人家族も助かりました。今後も、医療や介護は本人が在宅生活を送る中で欠かせない事です。また、お薬も毎日の体調を保つために欠かせません。今後も薬剤師に指導していただくことで、本人、家族、ケアマネ、事業所(デイや訪看)も質問しやすい関係を築いていければと思います。 【医師】患者の日常生活における服薬状況がよくわかり良かったと思います。また、残薬の有無などにつきましても、具体的な内容が分かりましたので、大変役に立ちました。顔の見える連携が良いと思います(ただ単に書類のみやり取りだけではなく)折々に顔を見る機会があればいいと思います。						
その後の対応	おためし訪問の継続を希望						

23	おためし区分	提案	依頼元または確認先		医師		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間		移動距離	約4km	移動時間	約7分
依頼内容 (課題・要望)	薬の管理、服薬状況の確認 残薬調整、薬に対する理解の向上						
訪問時に行った 内容	服薬は家族管理で問題なくできていることを確認。服薬により体調は安定しており副作用は出ていないことを確認。体のかゆみを訴えていたため、保湿剤処方 の提案中 です。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	ほぼ良好			良好			
薬の管理状況	ほぼ良好			良好			
残薬の状況	良好			良好			
今回の 薬剤師との連携	<u>[有用であった]</u> 高齢者の多剤服用が取り上げられるようになった昨今、家族も服薬に関して関心を持つことができるようになったと思われる。 在宅医療の重要性が十分浸透しているとは言いがたいのが現状ではないかと。医療と介護の連携はますます必要になるが、医療行為が限定されていることもあり、柔軟な運用ができるようにしてほしい。						
その後の対応	おためし訪問を終了						

24	おためし区分	提案	依頼元または確認先		医師		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間	約90分	移動距離	約8km	移動時間	約15分
依頼内容 (課題・要望)	飲み忘れ有、介護者が管理しているが、介護者の忘れあり。 残薬の管理。						
訪問時に行った 内容	おくすりカレンダーの使用効果(特に介護者も忘れる)夕食前と寝る前の(分けて服用することがない)薬を一緒にすることを提案。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	<u>[有用であった]</u> 今まで薬の管理や飲み残しについて、本人、家族に説明、提案してきたが、改善されていない部分があった。薬剤師がかかりつけ医と連携して指導することで、本人、家族の薬に対する意識や対応が変わったように思います。 本人が在宅生活を継続していくうえで、医療も介護も切り離せないものです。お薬も体調安定のためには欠かせませんし、しっかり飲んでいただくことが大切です。今後も薬剤師と連携し、本人の体調安定と在宅生活の継続を支援していきたいと思 います。						
その後の対応	おためし訪問の継続を希望						

25	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	医療保険	居住形態	その他
訪問回数	1回	滞在時間	約60分	移動距離	約3km	移動時間	約5分
依頼内容 (課題・要望)	受診予定日を一月近く経過していても受診していない。服薬状況などが分からない。服薬状況の確認と服薬支援、残薬チェック						
訪問時に行った 内容	飲み忘れを減らすために、お薬カレンダーの提案。バイタルサインのチェック（血圧）を行うことを提案。併用薬のチェックを行い重複なし、必ず手帳を持つことを話す。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 一包化の時の薬の袋のことや散剤のことなど、気づきが素晴らしいと思った。大変勉強になった。 今後、独居で薬をとりに行けない方なども増えてくるので、届けていただいたり、お薬の説明をしてくださったりするのはとても大切なことだと思います。						
その後の対応	おためし訪問を終了						

26	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	介護保険	居住形態	夫婦
訪問回数	1回	滞在時間	約50分	移動距離	約1km	移動時間	約5分
依頼内容 (課題・要望)	飲んだか飲んでいないのかわからなくなってしまう。痛みやしびれ等があり、何カ所も病院を受診するため、薬が多くなってしまう。その結果、体調不良が生じている。妻（90歳）の言うことを聞かず、訪問看護師やケアマネジャーの説明も忘れてしまう。正しく服用するための工夫をお願いしたい。副作用に対する知識を説明してほしい。下剤（ <span style="background-color: black; color: black;">          </span> ）の自己調節について説明してほしい。						
訪問時に行った 内容	副作用発現があったため、訪問前には処方内容が整理され、一包化調剤に処方変更になり、訪問看護師の介入により服薬自己管理は改善が見られた。副作用、下剤の服用方法には不安があるようだったので、その点について説明した。今後も複数の病院受診予定があるため、継続的に管理する（病院より訪問指導依頼あり）。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			やや不良			
薬の管理状況	やや不良			やや不良			
残薬の状況	やや不良			やや不良			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 高齢世帯の方なので、訪問してもらうことを大変喜ばれています。服薬管理について責任をもって支援してもらえることは、安心感を抱きます。 今後、危険な重複投与を回避することができることを期待します。						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

27	おためし区分	提案	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	70歳代	性別	男性	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間	約60分	移動距離	約2.9km	移動時間	10分
依頼内容 (課題・要望)	<p>認知症のため、本人の服薬管理能力が低く、今まで薬袋より薬が出されなくて、飲んだのかわからないことから、飲み忘れにつながることが多かった。さらに病識が薄い ため、血圧の薬などもなぜ飲まなければならないのかなどが分かっていないため、その 辺りの説明も家で本人にしてほしい。</p> <p>薬は日付を入れて一包化し、訪問時、カレンダーにそれを貼り付けることと、飲み忘 れてしまった薬を回収し、次回処方時の処方日数に反映してほしい。また、健康上おかし な点が出てきたとき、医師、患者の間に入って情報提供してほしい。</p>						
訪問時に行った 内容	薬を飲んで血圧が十分に下がらないという本人の話だが、週に2,3回飲み忘れれば安定した効果が得られないということ、本人、家族に十分説明し、飲み残すことのない見守りをどう続けるか相談する。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>今まで薬をケアマネジャーが代理で受け取りに行き、薬のセットなどもすることがあった。一番困っていたのは、薬のことなどをケアマネジャーが言っても言うことを聞かない。医師にバシッと行ってもらえば簡単なのですが、それだけでは問題も改善されなかった。</p> <p>よりたくさん担当者と目と口と手で患者（利用者）のことを見ていただくことができると、個々の負担が軽くなります。なお、情報共有はお互い、できる方法で無理なくやっています。</p>						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

28	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	グループホーム
訪問回数	1回	滞在時間		移動距離	約2.2km	移動時間	約8分
依頼内容 (課題・要望)	<p>薬の管理ができなくて、飲み忘れてしまうことが多くみられる。 薬を一包化すると飲み忘れがないので、お願いします。</p>						
訪問時に行った 内容	<p>昨年末より ████████ に入所。それ以前の服薬状況については、確認できない。認知症があり、自分では薬の管理はできないため、██████ では食事の時に配薬している。配薬時に間違えないよう一包化して、名前と服用時点を明記した。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	ほぼ良好			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>薬局とケアマネジャーとの連携により、薬の飲み忘れ、飲み間違いが改善された。薬剤師とケアマネジャーが密に連絡を取り合うことで、小さな問題もその都度、解決していきたい。</p>						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

29	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	独居
訪問回数	2回	滞在時間	約60分	移動距離	約8km	移動時間	約15分
依頼内容 (課題・要望)	<p>自宅での薬の管理の手伝い→誤服用など防止策。薬のわかりやすい説明。その他、問題点を見つけ、他職種と共有。</p> <p>薬の一包化→さらに本人が間違えないようなまとめ方をしてほしい（一包化に服用日を入れる等）。薬の説明を本人が納得するまでしてほしい。</p>						
訪問時に行った内容	<p>服薬状況の確認→現状、お薬カレンダーではなく、1週間ずつホッチキスで止め、それに服用予定日を記入する管理方法であることを確認した。今回は、その方法に則り、同じやり方で薬を準備した（服薬コンプライアンスの維持と向上）。また、薬の説明については、本人の納得いくまで話をし、疑問点を解消。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>居宅療養管理指導を始める前にためらいがあったが、おためしがあることで、気楽にお願いすることができた。利用者にも勧めやすかった。</p> <p>医師とのやり取りが上手くできない患者や家族は多いと思う。まずは薬剤師さんと信頼関係を築き、管理指導を受ける人を増やしたい。</p>						
その後の対応	おためし訪問の継続を希望						

30	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間	約30分	移動距離	約1.5km	移動時間	約4分
依頼内容 (課題・要望)	<p>施設に入所中で、自分では薬をもらいに行けない。薬の管理や整理もできない。施設の職員の方もそれぞれに仕事があるので、迷惑をかけないようにしたい。</p> <p>内服のアドバイがあればお願いしたい。</p>						
訪問時に行った内容	<p>残薬の確認と、新しく処方されたお薬についての確認と説明。併用についてお話をしました。また、皮膚状態について確認し、塗り薬の使用法について説明をしました。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	良好			良好			
薬の管理状況	良好			良好			
残薬の状況	良好			良好			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u></p> <p>残薬の削減や重複の服用がなくなり、副作用の早期発見などにつながり、安全が確保され、ご家族や介護事業所の方々の負担が軽減でき、時間にゆとりがでけると考えられます。</p> <p>居宅療養管理指導の利用の仕方が周知できていないので、今後、啓発し、より使いやすいものとなれば、在宅医療での薬の管理や内服の仕方が安全になり、つながっていくと思われれます。</p>						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						



31	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		施設職員		
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	医療保険	居住形態	ケアハウス
訪問回数	1回	滞在時間	約60分	移動距離	約3.5km	移動時間	約10分
依頼内容 (課題・要望)	薬を飲んだのか、飲んでいないのかわからなくなってしまうため、薬の日付印字とカレンダーへのセットをお願いしたいです。						
訪問時に行った 内容	残薬を確認したところ、昼の分は多数残っていたが、朝夕の分は3日分のみで、ほぼ服用できていた。自分で管理できるということなので、お薬カレンダーの使い方を説明し終了。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			良好			
薬の管理状況	ほぼ良好			良好			
残薬の状況	やや不良			良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった]						
その後の対応	おためし訪問を終了						

32	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	60歳代	性別	男性	保険種類	介護保険	居住形態	夫婦
訪問回数	1回	滞在時間	約60分	移動距離	約4km	移動時間	約20分
依頼内容 (課題・要望)	処方された薬を飲み忘れることがある。確実に飲めるようカレンダー等のアドバイスを受けたい。						
訪問時に行った 内容	飲み方、残薬の確認、自主的に服薬できるよう、お薬カレンダーへのセットをしていく。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	極めて不良			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			ほぼ良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 何の治療で飲んでいるかわからない薬があったが、薬剤師の介入で分かることができ、しっかり服薬しなければいけない薬を改めて認識した。 薬剤師との連携のきっかけがなかなかなかったのだが、この事業のおかげで、薬剤師を近く感じる事が出来た。						
その後の対応	おためし訪問を終了						



33	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	70歳代	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	独居
訪問回数	5回	滞在時間	約20分	移動距離	約3km	移動時間	約10分
依頼内容 (課題・要望)	<p>本人は「いろんなところから薬が出ているからわからなくなる」<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>。骨折するレベルの転倒を何度かしている。体調がいいと外出したり、夜更かししたりするため、生活リズムが不安定。そのため、服薬間隔が変化したり、飲み忘れてしまったりする。</p> <p>本人が独居のため、日常の服薬は自身で行うしかありません。また、生活スタイルを変えることは難しいと思われます。そういった状況の中でも正しく服用でき、大けがを予防できるようにご協力をお願いします。</p>						
訪問時に行った内容	残薬の確認、生活リズムの確認。お薬整理ボックスの購入及び購入後の使用状況確認。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			やや不良			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			ほぼ良好			
今回の薬剤師との連携	<p><u>[やや有用であった]</u> くすりBOXを買うだけでも有用だった 今後も、協力できるところは協力していきたい</p>						
その後の対応	おためし訪問を終了						

34	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		地域包括支援センター		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	夫婦
訪問回数	2回	滞在時間	約30分	移動距離	約6km	移動時間	約15分
依頼内容 (課題・要望)	<p>分包にして飲み忘れが少ない管理法を一緒に見つけてほしい。 訪問して得た情報を主治医にも伝えてほしい。</p>						
訪問時に行った内容	<p>一酸化調剤とお薬カレンダーの設置、配薬をして1週間後に再度訪問して残薬の確認と配薬をしてきた。残薬もなく飲んでいたようにも見えるが、定期的にカレンダーに配薬する人がいないと継続は難しいかもしれない。</p>						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	極めて不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	極めて不良			やや不良			
残薬の状況	極めて不良			やや不良			
今回の薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u> 今まで、バラバラにしか飲んでいなかった薬が一酸化によって飲めるようになった。ただし、居宅療養管理指導や介護サービス等につながらないため、継続困難になっている。</p>						
その後の対応	おためし訪問の継続を希望						

35	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		訪問看護師		
年齢	30歳代	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	夫婦
訪問回数	3回	滞在時間	約30分	移動距離	約6km	移動時間	約10分
依頼内容 (課題・要望)	配薬管理						
訪問時に行った 内容	本人と話し、服用しやすい方法を、これから話し合いながら考えていくことを確認しました。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	ほぼ良好			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			良好			
残薬の状況	ほぼ良好			その他(不明)			
今回の 薬剤師との連携	<u>[有用であった]</u> 今までは訪問看護師が薬の管理をしていましたが、その薬の整理のために訪問の時間が費やされる状況でした。今回、薬剤師から多々アドバイスや支援をいただき、薬の管理方法が大幅に改善することができました。 今後、他の利用者さんにも積極的に薬剤師さんを利用させていただきたいと思います。						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

36	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		ケアマネジャー		
年齢	70歳代	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	3回	滞在時間	約30分	移動距離	約2km	移動時間	約3分
依頼内容 (課題・要望)	服薬状況の改善 薬の管理ができず、娘とけんかになっている。本人が管理できるように現状を整えてほしい。						
訪問時に行った 内容	お薬を一包化して日付を入れて7日分ずつセット。きちんと服用できているか確認。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			その他(不明)			
今回の 薬剤師との連携	<u>[有用であった]</u> それぞれの役割をよく理解し、利用者のために多職種連携を強化していければと思います。						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

37	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		訪問看護師		
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	介護保険	居住形態	グループホーム
訪問回数	3回	滞在時間	約10分	移動距離	約3.5km	移動時間	約10分
依頼内容 (課題・要望)	疼痛コントロールが必要(麻薬導入)のため、介護者に薬剤管理の必要性を話してほしい。効果及び副作用のアセスメントを教してほしい。						
訪問時に行った内容	麻薬導入のタイミングだったので、定時薬の服用間隔、臨時薬の服用頻度を記録・報告するよう指導しました。鎮痛薬に対する拒否感のある患者であることが徐々にわかってきて、胃ろうや中心静脈栄養も検討するために入院となってしまいました。介護者には一定程度の理解は得られたものと思います。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	ほぼ良好			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	やや不良			やや不良			
今回の 薬剤師との連携	[やや有用であった] 麻薬の管理、痛みに対する評価						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

38	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		訪問看護師		
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	介護保険	居住形態	夫婦
訪問回数	5回	滞在時間	約15分	移動距離	約3.5km	移動時間	10分
依頼内容 (課題・要望)	寝たきり状態に加え、上下肢のしびれ及び痛みあり。本人のQOLの低下あり。痛みのコントロールをして、QOLの向上を図りたい。 排便コントロールに下剤、坐剤を使用しているが、下剤での腹痛の訴えあり。腹痛を軽減した薬剤を試したい。 痛みに対する薬剤の指導・管理 下剤の管理指導						
訪問時に行った内容	[ ]が処方となり、使用法、注意点などの説明を行いました。痛みのコントロールは、現在のところ問題なさそうです。排便コントロールに関しては、下剤に対する本人の不安があるようなので、もう少し状況を見ながら対応していきたいと思います。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	ほぼ良好			ほぼ良好			
薬の管理状況	ほぼ良好			良好			
残薬の状況	良好			良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 疼痛コントロールに関して、新しい薬が開始となったが、安心して使用することができた。 在宅での薬剤管理には訪問看護では時間の制限や知識が足りないところが多く、薬剤師による専門的アドバイスが大変役に立った。						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

39	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		訪問看護師		
年齢	80歳以上	性別	女性	保険種類	介護保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	3回	滞在時間	約20分	移動距離	約0.5km	移動時間	約2分
依頼内容 (課題・要望)	■■■■痛み止めを飲みたがる。内服薬を自己判断で服用する。たくさん薬を欲しがる。副作用や自分勝手に服用するため、指導をお願いしたい。						
訪問時に行った 内容	残薬調整はなかなかできませんでしたが、家族の鎮痛薬を服用しないよう指導しました。また、主治医に鎮痛剤の提案を行い、それに伴って■■■■の服用頻度も下がり、夜もよく眠れるようになったと仰っていただきました。おおむね、医師の処方通りに服用していただけたようになったと思います。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	極めて不良			やや不良			
残薬の状況	極めて不良			やや不良			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 医師と同行してもらい、状況から用法用量のアドバイスがあり、夜間、眠れるようになった。 安心して在宅生活を送るために、在宅での薬剤師の管理指導が有効であると感じた。						
その後の対応	在宅医療への移行を希望						

40	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		地域包括支援センター		
年齢	70歳代	性別	女性	保険種類	医療保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間	約30分	移動距離	約2km	移動時間	約5分
依頼内容 (課題・要望)	訪問時に残薬が多く確認されます。サービスの利用や家族の必要な時の介入が不足している状況にあります。 薬を確実に服用できる方法の提示を、介護保険サービスの利用も含め、お願いしたいと思います。						
訪問時に行った 内容	一包化、服薬意識をアップさせる指導。モーニングサージ等、生活上の注意、介護サービス利用の同意						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	極めて不良			良好			
今回の 薬剤師との連携	[有用であった] 服薬の一包化を普段から相談に乗ってもらっている薬剤師の方から提案していただいたことで、本人も受け入れやすくなったと思います。結果として、「お薬が飲みやすくなった」という言葉をいただき良かったです。支援者としても薬剤の専門家に実際の状況を見ていただけて、安心しました。ありがとうございました。						
その後の対応	おためし訪問を終了						

41	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		相談支援専門員		
年齢	60歳代	性別	男性	保険種類	医療保険	居住形態	その他
訪問回数	1回	滞在時間	約30分	移動距離	約4km	移動時間	約20分
依頼内容 (課題・要望)	本人に[ ]があるが、頑固なところもあり薬は本人に任せていたが、最近、めまいの訴えや病院にも複数かかっているため、薬の量も多く、本人がきちんと服用できていないようなので、本人が自分で管理できるようにわかりやすくしてほしい。						
訪問時に行った内容	用法用量の確認、服用意義、家族のバックアップ確認、施設での服用チェック						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			ほぼ良好			
薬の管理状況	やや不良			ほぼ良好			
残薬の状況	その他(不明)			良好			
今回の 薬剤師との連携	<p><u>[有用であった]</u>            薬剤師が訪問したことによって、次の日に残薬があったことも確認出来たり、薬の管理も一包化したことで改善して、きちんと自分で準備して服用していたことが確認できた。また、支援側は大切な薬を飲む時間帯や飲み忘れを心配していたが、詳しい薬効を知ることができ、安心した。また、今回、本人の性格と[ ]を改めて見直して、課題に気が付けたのが良かった。</p> <p>65歳未満で[ ]が一人で受診する人は結構いると思いますが、一人でできるからと言っても[ ]などを持っていると、先生に上手く伝えられなかったり、話を分かったふりして理解することができないままで、ごまかしてしまうこともあるため、多職種で連携することで、[ ]も地域で安心して暮らすことができると思いました。お忙しい中、訪問していただきありがとうございます。ありがとうございました。</p>						
その後の対応	おためし訪問を終了						

42	おためし区分	依頼	依頼元または確認先		患者家族		
年齢	80歳以上	性別	男性	保険種類	医療保険	居住形態	複数世帯
訪問回数	1回	滞在時間	約20分	移動距離	約2km	移動時間	約2分
依頼内容 (課題・要望)	残薬が大量にあり、飲み方がわからなくなっている状況。くすりの整理、飲み方を再度確認。						
訪問時に行った内容	定期処方薬は、残薬の日数にばらつきがあるものの、ほとんど飲んでいる様子。次回処方時に残薬調整。風邪薬が追加処方になったことで、飲み方に混乱を生じた。定期処方とかぜ薬をそれぞれ一包化して色分けしてお渡し。今後は家族が管理をサポートすること。						
評価	訪問前			訪問後			
薬の服薬状況	やや不良			その他(不明)			
薬の管理状況	ほぼ良好			その他(不明)			
残薬の状況	やや不良			その他(不明)			
今回の 薬剤師との連携	<u>[有用であった]</u>						
その後の対応	おためし訪問を終了						